

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 第3次産業活動指数(2006年3月)

発表日2006年5月24日(水)

～第3次産業活動指数の上昇基調に変化なし～

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 エコノミスト 結城 良彦
TEL : 03-5221-4573

(単位:%)

		第3次産業活動指数										
		前期比	前年比	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	金融・保険業	不動産業	飲食店・宿泊業	医療・福祉	サービス業
04	1-3月	0.0	2.4	1.8	▲3.0	▲0.5	▲0.1	1.0	▲0.2	▲0.6	1.0	▲0.2
	4-6月	1.6	2.5	1.6	3.3	0.7	0.5	2.4	1.6	0.5	0.7	3.0
	7-9月	▲0.2	2.5	0.2	▲3.4	0.5	0.1	▲1.9	0.1	▲0.8	0.9	0.8
	10-12月	0.6	2.0	▲2.4	3.7	▲0.1	▲0.1	0.6	0.6	▲0.1	0.2	1.5
05	1-3月	1.2	2.2	3.7	▲1.6	0.4	1.5	1.6	▲0.2	2.1	0.7	2.1
	4-6月	0.2	1.9	▲0.9	0.9	1.2	▲0.2	▲0.5	0.9	▲0.1	▲0.1	0.3
	7-9月	0.4	2.2	0.0	▲0.7	▲0.1	▲0.2	3.0	0.7	0.0	0.0	0.6
	10-12月	1.1	2.7	3.6	2.1	▲0.5	1.1	4.4	1.1	0.9	0.6	▲0.2
06	1-3月	0.5	2.2	▲0.8	0.4	▲0.1	0.6	▲1.1	▲0.7	1.2	0.7	0.6
04	1月	2.0	2.5	2.5	▲4.1	0.8	3.4	3.0	0.2	▲2.5	2.2	2.5
	2月	▲3.1	2.7	▲1.9	▲0.6	▲3.0	▲3.6	▲3.3	▲2.8	0.2	▲3.6	▲4.0
	3月	1.6	2.1	1.5	0.2	2.6	▲0.6	4.6	3.1	1.0	4.2	0.6
	4月	2.0	3.4	▲0.1	2.1	0.2	3.2	1.7	0.4	▲0.2	▲0.6	4.4
	5月	▲1.0	1.0	1.6	▲1.0	▲0.5	▲2.0	▲1.4	0.2	0.5	0.1	▲0.7
	6月	0.6	3.0	0.8	5.7	0.6	1.1	▲0.8	0.3	▲0.9	▲0.6	0.1
	7月	▲0.3	3.4	0.1	▲9.3	1.3	0.9	▲1.7	▲0.2	1.2	0.6	0.4
	8月	0.2	2.6	▲2.0	4.9	▲1.6	▲1.0	1.1	0.1	▲3.1	1.0	0.2
	9月	0.0	1.6	1.3	▲0.4	0.2	▲0.5	▲1.1	▲0.1	1.8	▲0.3	1.6
	10月	0.3	0.5	▲1.4	2.4	0.4	1.2	0.1	▲0.2	▲0.7	▲0.4	▲1.1
	11月	0.3	3.0	▲1.6	▲1.4	0.3	▲0.7	0.8	1.0	▲2.1	0.9	1.9
	12月	0.1	2.4	▲0.6	2.4	▲0.8	0.0	▲1.0	0.3	5.7	▲0.4	0.7
05	1月	1.6	3.1	3.5	▲2.8	0.5	4.1	2.5	▲0.6	▲0.5	0.8	1.3
	2月	▲0.7	1.5	2.0	0.8	▲0.5	▲2.4	▲0.7	0.3	▲0.6	▲0.5	▲0.2
	3月	▲0.4	2.0	▲0.7	▲1.2	1.9	▲2.2	▲0.2	▲1.2	0.0	0.5	▲0.5
	4月	1.0	1.9	▲0.2	1.0	0.3	2.6	0.2	1.1	0.3	▲0.1	0.8
	5月	▲0.8	1.9	▲2.1	▲1.0	▲0.8	▲1.0	▲0.3	0.8	▲0.4	▲0.2	▲0.9
	6月	0.6	1.9	1.8	3.4	1.2	0.4	▲0.3	0.1	0.1	▲0.3	1.5
	7月	▲0.3	1.3	▲3.2	▲2.9	▲0.6	0.1	1.1	▲0.2	▲0.2	0.1	▲0.4
	8月	1.1	3.2	3.9	1.0	0.3	0.7	2.5	1.1	0.0	0.6	0.7
	9月	▲0.7	2.0	0.6	▲0.8	▲0.6	▲2.1	1.3	▲0.5	0.9	▲0.7	▲0.5
	10月	1.0	3.2	0.4	4.6	▲0.4	1.6	1.5	0.9	0.2	0.0	0.0
	11月	0.3	2.7	▲0.4	▲3.1	0.3	0.9	1.0	▲0.2	▲0.5	0.7	0.4
	12月	0.0	2.2	5.3	▲0.6	0.1	0.4	1.2	0.6	1.6	1.2	▲1.2
06	1月	1.5	2.3	▲2.6	2.9	0.2	3.1	0.0	▲0.3	▲1.0	0.7	1.9
	2月	▲1.4	2.5	▲1.5	▲2.8	▲0.8	▲3.5	▲1.9	▲1.3	1.6	▲2.0	0.7
	3月	▲0.6	1.8	▲1.2	2.8	0.0	▲1.9	▲2.9	0.0	0.6	1.1	▲2.9

(出所)経済産業省「第3次産業活動指数」

○ 第3次産業活動指数は前月比▲0.6%と2ヵ月連続減少

3月の第3次産業活動指数は前月比▲0.6%と2ヶ月連続で低下し、市場予想(前月比▲0.2%、レンジ▲1.4%~1.3%)を下回った。主要11業種の内訳をみると、上昇に寄与したのは5業種で、情報通信業(同+2.8%)、医療・福祉(同+1.1%)、学習支援業(同+7.4%)、複合サービス事業(同+2.1%)、飲食店・宿泊業(同+0.6%)となっている。一方で低下に寄与したのは、サービス業(同▲2.9%)、卸売・小売業(同▲1.9%)、金融・保険業(同▲2.9%)、電気・ガス・熱供給・水道業(同▲1.2%)の4業種であり、主に専門サービス業や証券業、各種商品卸売業(商社など)が押し下げ要因となった。

第3次産業活動指数は2ヶ月連続でマイナスとなったが、これは1月に前月比+1.5%と大幅に上昇した反動の面も大きい。実際1-3月期でみると、前期比+0.5%と堅調な推移を続けている。均してみれば上昇基調にあると判断できるだろう。今後に関しても、雇用環境が改善し、消費マインドも高水準にあることから、個人消費も底堅く持続していくことが予測され、第3次産業活動指数の上昇基調に変化はないと考えられる。

○ 全産業活動指数も2ヶ月連続減少

同時に公表された3月の全産業活動指数は前月比▲0.4%と、こちらも2ヶ月連続で低下した。鉱工業生産指数が同+0.2%と小幅上昇したものの、第3次産業活動指数が同▲0.6%、建設業活動指数が同▲2.3%、公務等活動指数が同▲0.6%と低下した。建設業活動指数については2月に大きく数値を伸ばしており（同+3.6%）、今回のマイナスはその反動であると考えられる。第3次産業活動指数が今後堅調に推移していくこと、鉱工業生産も増加基調にあることを考えれば、全産業活動指数も底堅く推移していくとみられる。

○ 1-3月期+0.6%で回復ペース鈍化するも堅調に推移

1-3月期の全産業活動指数は前期比+0.6%となり、5四半期連続のプラスとなった。2-3月ではマイナスになったが、1月に大きく数値を伸ばしたために1-3月期でのプラスを維持した形だ。足元2ヶ月で低下したため、やや回復ペースに落ち着きがみられるものの、景気は依然改善基調にあるといえる。堅調な結果となった1-3月期のGDPとも整合的な結果だ。先行きに関しても内外需とも底堅い動きが続くと予想され、今後も全産業活動指数は堅調に推移していくと考えられる。

